

2018年9月20日

宇部興産株式会社

「第6回みどりの社会貢献賞」を受賞

宇部興産株式会社（社長：山本謙）はこのたび、公益財団法人 都市緑化機構（会長：矢野龍）が主催する「みどりの社会貢献賞」を受賞いたしました。同賞は、緑地の良好な管理運営や都市緑化の推進、緑地の保全に関する各種活動を通じ、緑地の市民開放等による地域社会への貢献や、生物多様性保全等の環境改善等に顕著な功績が認められ、全国の範となる企業の取り組みを表彰するものです。6回目となる今回は、当社を含め3社が受賞いたしました。

当社は（1）1950年代に発生した煤塵問題を契機として宇部市が開始した都市の美化運動（現：宇部市花壇コンクール）や、1961年から始まった国内最古の野外彫刻展（現：UBEビエンナーレ）に参加協力するなど、都市緑化の普及啓発と街の活性化に功績が認められること（2）山口県内陸部の伊佐地区（美祢市）から臨海部の宇部地区（宇部市）に至る宇部興産専用道路において、騒音・粉塵が近隣住民の生活環境を阻害しないよう、樹林地および草地の適切な管理を行っていることの2点が高く評価されました。

表彰式は山口県山口市で開催されている「第35回全国都市緑化やまぐちフェア」（2018年9月14日～11月4日）の中心行事である「全国都市緑化祭」の記念式典（2018年10月3日、秋篠宮同妃両殿下ご臨席）の中で行われ、公益財団法人 都市緑化機構 矢野龍会長より当社 竹下道夫会長に表彰状が贈呈される予定です。

参考：

公益財団法人 都市緑化機構

第6回「みどりの社会貢献賞」の受賞3企業が決定

—緑による社会と環境への貢献企業—

<https://urbangreen.or.jp/info-grant/shakaikouken/social-contribution06>

以上